



## 1. 総合防災訓練の実施

地震発生時の安全確保、その後の防災対策本部の設置、被害状況(死傷者、火災、PCB漏洩等の有無)の把握、各関係機関への通報などを行う総合防災訓練を、3月13日(金)に実施しました。

地震発生直後は身の安全を第一に考え、JESCO及び運転会社、工事業者、見学者など全ての方が自身の安全確保を図りました。大きな揺れが収まった後避難し、人員点呼による従業員及び事業所入所者の安否確認を実施しました。その後、防災対策本部と現地指揮本部を立ち上げ、施設の各エリアを点検して、火災の発生、PCBの漏洩、設備の被災状況の確認及び緊急時の連絡の方法など、緊急時対応マニュアルに沿った訓練を行いました。



訓練後には反省会を実施し、避難者への情報提供不足等いろいろな意見が出ました。今後はそれらの意見を反映し、防災体制の更なる強化に努めていきます。

## 2. 施設見学について

令和元年度の施設見学者数

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
団体数	10団体	6団体	1団体	2団体	19団体
見学者数	121名	12名	1名	5名	139名



市民の皆様を始め、保管事業者、行政の方々や各種団体など、多くの方々に当施設をご見学いただき、PCB廃棄物の処理状況等について理解を深めていただいております。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設見学の受入を3月3日より当面の間、中止しております。再開の予定につきましては、改めてHP上でお知らせいたします。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

### 3. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況のご報告

種 別		令和元年度 処理台数
コンデンサ類		5,460 台
トランス類	大 型	54 台
	小 型	35 台
	車 載 型	64 台
廃 P C B 等		306 台
保 管 容 器		589 台

令和元年度1年間の処理実績は左表のとおりです。

処理は順調に進んでおり、平成28年度からは本格的に3kg以上10kg未満の小型コンデンサの処理も進めています。

引き続き、安全かつ確実に処理を継続してまいります。

※大型トランスのパーツを含む

#### PCB処理事業紹介シリーズ 第35回

当施設は周辺の生活環境と調和して事業を行うために緑化に努めており、ローズマリーやシバザクラを敷地内に植えています。

またシマトネリコ、ハクモクレン、サルスベリ及びクスノキといった立ち木も生育しています。

この緑地を一年を通して綺麗に維持するために、必要に応じて手を入れています。

3月には構内立ち木の生育を促すために、周囲の竹編柵のメンテナンスを実施しました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>